

地域住民から認定した16名の子育てコーチが主体となって、子どもを預かる支援と多世代の交流の場を提供する事業を展開することで、子育てしやすい「まち」・魅力的な「まち」としての付加価値を創りだす。

関連数値目標・KPI ※代表的なものを記載

	基準値 (H26)	実績 (H30)	目標値 (R元)	進捗率 (%)
ファミリーサポートセンター会員数 (人)	0	76	80	95.0%
ファミリーサポートセンター援助活動数(件)	0	436	350	124.6%

取組の推進体制

拠点施設で子育て支援活動などの各種事業を計画し実行するのは、地域住民から認定された「子育てコーチ」であり、行政はそれを全面的にバックアップしている。



「枝幸版子育てコーチ養成講座」により、取組の中核を担う「子育てコーチ」16名を地域住民の中から発掘・養成

取組事例 拠点施設整備及び「働き方改革」の実践

子育てコーチの活動拠点施設の整備

- 主な取組
 - ・町の中心部に位置する民間遊休施設を取得
 - ・子どもの預かり、世代間交流、カフェ、レンタルスペース機能の施設を整備



子育てサポート拠点施設「にじの森」

※H28補正 地方創生拠点整備交付金で整備

子育てコーチが主体となり各種事業を展開

- ファミリーサポートセンター事業
 - ・子育ての援助を受けたい人・行いたい人・両方を兼ねる人を会員として登録
 - ・会員間の活動を調整し、子育てを支援
- カフェ経営、多世代交流
 - ・子育てコーチがカフェ等の事業経営から活躍できる場と雇用を創出し「働き方改革」を実践



- 主な成果
 - ・H30年に目標を上回る援助活動数を達成